



# 「たね」のお話

～皆さんはどこで「たね」を入手されていますか？～

野菜などを栽培されている農家や家庭菜園・自給農家の皆様は、「種屋さん」で袋入りのたねを購入されていると思います。

でも・・・ついこの間までは「たね」は地域の農家の自家採種（在来種）だったり、交換会や他地域との交流などでもたらされたものでした。

わかっているようで実はよくわからないことが多い「たね」についてこの機会に学んでみませんか？固定種とF1の違いは？ たねとりってむずかしいの？？ などについて特定非営利活動法人 日本有機農業研究会副理事長・調査事業代表 林重孝さんからお話いただき、自家採種の意義や手法の紹介も含め、有機農業の根本の課題に迫ります。

**日時** : 2014年11月9日(日) 14:00～17:00

**場所** : 高知市土佐山公民館 (高知市土佐山122-1)

**参加費** : 無料

【講師紹介】林 重孝 氏 (はやし しげのり)



1954年3月2日千葉県生まれ。77年明治大学農学部を卒業し、家業の農家を継ぐ。近代農業に疑問を持ち、79年に家を出て、埼玉県小川町の霧里農場(金子美登さん)で一年間住み込み実習。ふたたび家に戻り、有機農業を始める。99年10月から、NHK文化センターユウカリが丘教室の講師も務める。現在、山林240aの農地で約80品目の野菜・豆類・小麦・果樹を栽培。平飼い養鶏約150羽。セット野菜を千葉市、佐倉市、四街道市の約100軒の消費者に直接届ける。著書に「有機農家に教わるもっとおいしい野菜のつくり方」(家の光協会)、「有機農業ハンドブック」(農文協、共著)、「食と農の原点」(日本有機農業研究会、共著)、など多数。

お問い合わせ先 特定非営利活動法人 高知県有機農業研究会 事務局長 山本優作 090-1008-4717

・当会ホームページ <http://ko-yuken.org> ・Mail [info@ko-yuken.org](mailto:info@ko-yuken.org)

主催：特定非営利活動法人 高知県有機農業研究会 共催：高知県

農業関係 <http://pepcoj-k.jp/ko-yuken/> 学び-体験する/野菜と作る-美味しい勉強会/『野菜と作る』

